



NETWORKING NEWS LETTER

子どもも大人も達成感いっぱい！ …キッズウィークエンド@青梅3



CONTENTS

【特集】

ネットワーキングTALK

オーガニックと
グローバルは
なじまないっ！

第5回通常総会オフィシャル討論

【トピック&ニュース】

キッズウィークエンド@青梅3

雨二モ負ケズ
511さよなら原発
エネルギーシフトウォーキング
原発風評被害
震災被災地視察報告

【INFORMATION】

事務局からのお知らせ

●6月～7月の活動予定

●活動短報

4月19日(金)～21日(日)、キッズウィークエンド～福島子ども保養ツアーが開催されました。昨年4月、8月に続く第3回。今回も市民グループ・青梅ポンプの会とポラン広場東京が企画・運営にあたり、福島市・伊達市の子どもたち40名と一緒に、御岳山～上高岩山展望台(東京都奥多摩町)まで往復10Km、6時間の山歩きを行いました。

一行は20日、青梅ポンプの会スタッフ手づくりの朝ごはんを食べ、朝8時30分に宿を出発。登山鉄道の協力による臨時便ケーブルカーで御岳山駅に到着しました。子ども4名にスタッフ2～4名で1グループ、2グループずつで編成された5つのパーティで、上高岩山展望台(標高967m)をめざします。途中、岩石園(ロックガーデン)や綾広の滝などのビューポイントで休憩や川遊びを楽しみ、予定通り12時過ぎには展望台に到着しました。お昼ご飯は、ポラン広場東京の生産者会員の協賛による、福島・さゆり米のおにぎりや富士山ゆうゆう鶏の唐揚げなどの特製弁当で舌鼓です。体を動かしたあのご飯は格別でした。

途中では雪が舞うほどの寒さでしたが、怪我や体調不良もなく、全員無事に行程を終え、スタート地点に戻って、子ど



足どり軽やかに登山スタート！

もも大人も達成感いっぱいの笑顔で記念撮影！(上の写真です)

翌21日には、東京・代々木公園のアースデイ東京2013の会場に移動し、キッズウィークエンドに参加の子どもたちのために用意されたキッズランチやワークショップを楽しみ、8月の再会を誓い合っ、午後2時過ぎに福島への帰路につきました。

協賛・ご協力いただいた生産・製造者会員の方々に、心からお礼申し上げます。次回キッズウィークエンド@青梅4は8月23日(金)～25日(日)を予定しています。引き続き、皆さまの温かいお心をお寄せいただきますよう、お願いいたします。

●ポラン広場東京ウェブサイト ネットワーキングページに当日のもようを公開しています。
http://www.polano.org/11_networking/



御岳山ケーブルカーに乗りました



岩石園(ロックガーデン)にて



【特集】ネットワーキング TALK

オーガニックとグローバルはなじまないっ！
スピリッツ、若い世代、そしてネットワーキング
……第5回通常総会オフィシャル討論

今回の総会では、「ポラン広場のこれから～オーガニックの中心的な価値をテーマに据えたネットワーキング」をテーマに約2時間、参加者16名全員でアツい討議をしました。そのほんの一部をお伝えします。

●参加者(順不同・敬称略):ハーブスマン・福山久之/角谷文治郎商店・高橋通雄/角谷文治郎商店・三角祐亮/湘南びゅあ・平井三郎/POD要ファーム・磯山茂男/食通・井上敏夫/池谷・森屋一穂/じんじん・大嶋仁/クレヨンハウス・岩間建亜/あひるの家・狩野強/POD・神足義博、神足由美子、佐藤昌紀、桑畑誠、中村典子、竹内周(文責)

【神足】我々は、その仕事であるネットワーキングから、オーガニックというものをきちっと捉えて、それを活性化させていくことで集まっているんですね。オーガニックの中心的価値というものをテーマに据えたネットワーキング、ということについて、ざっくばらんにお話を進めていきたいと思います。

●取り扱いと取り組み
……スピリッツを携えて

【平井】「PODが扱っているものは、めちゃくちゃ良くて使いたいけど使えない、高いんだよね」という話を聞くようになった。「でも理念はすごく尊敬してる」。それは一言で、「つくる人はすごく多く生まれているが、消費者のリニューアルができてない」のだろうと。イベントなど、様々な思いが集まる場に、何かを提案していったらおもしろいんじゃないかと思うんです。それと、僕ら若い世代の基準で何なんだろうということ。先輩方から見たことと、僕らから見たことに、隔たりがあるような気がする。ネットワーキングするにあたって、それは何なんでしょうか。そんなことを知りたいんです。

【神足】ビジネスというのは、「取り扱い」ですよ。モノを取り扱っている。そこには、その背景となる取り組みがある、その「取り組み」の部分に、我々のNP0があるんですね。「オーガニック」は今、付加価値とか差別化とかの経済用語のなかで「取り扱い」されるようになった。その時にすっぽり落ちるのが取り組みであり、スピリッツなんですね。互いに手を携え、気づきをもち、この問題を協議するのに良い時期が来ているのではないかと思います。

【狩野】(昔は)反農薬ネットワークという言葉を使っていた。ところが今の若い人たちは「反」ではなくて、「つながり」という形でステップを踏み始めたんじゃないかと思うんです。「アースデイに出たい」とか。あのイベントは大きな文化祭のようなものでしょ。「反」ではない。若い世代はそういうことを欲しています。

●若い世代も感じている

【福山】「反」ではなくて、オーガニックワールドがすごく素敵な部分、その辺を今、若い子たちが感じています。僕らがもう慣れてしまったことに、新鮮に感動してく

れる。農業というより百姓。衣食住すべて自分の手でつくりたい！というよな。そういう素敵なこと伝えていくのが大切なんじゃないかな、と。

【大嶋】そう。若い世代は心地よい生き方をしたいとか、水平につながりたいとか。自分たちがいかに心地よく生きられるか、というところに価値を置いていると思う。そこにどういう幅を持たせるか、文化の多様性みたいなものを心地よさの中にどう築いていくか、みたいなことでしょう。

●世代を超えて結び合う価値観は何？

【神足】確かに今の若い人たちは個人主義なんですよ。でもちょっと、気づきもある。彼らは福島にボランティアで飛び込んでいく。自分の命より大切なものがあるよなど。これは個人主義でも利己主義でもない。時代に対して「ちょっと待って。おかしいよ」というのは、世代や経験が違っても結び合えるんじゃないか。それを今大きく捉え直そう、今の若い人たちが、あ、百姓って面白い！ということにもつながってくる。新たなネットワーキングの契機があるんだと思います。

自然学校 谷津田・里山 有機ハーブ～トマト 収穫体験@HERBSMAN'S

(前頁から)自然学校、午後のメニューは、有機のハーブや野菜を生産しているHerbsman's・福山久之さんの農場へ。谷津田の見学、そしてハーブを摘んでティータイムを楽しみました。

福山さんは約20年前、まずは自給用の田んぼをと、放棄されていたこの谷津田で、お米づくりをはじめました。そして何年もつきあっていくうち、誰にも見向きもされない谷津田が、かけがえのない宝ものなんじゃないか、と思うようになったそうです。福山さんに促され、小ぢんまりした谷津田の田んぼをひと回り。谷に沿った形の5枚の田んぼは、カエルや虫たち、そして

田の草ではホテイアオイやオモダカ、セリやショウブなどが育っていました。

ハーブ農園では、ベニバナ、マリーゴールド、ヤグルマソウにラベンダー。パクチー、バジル、イタリアンパセリ、オレガノ、フェンネル、タイム、レモンバーム、スペアミント、ブラックスペアミント、ヒマワリ……。

この日は全部で30種類ぐらいのハーブやスパイスがあったそうです。用意していただいたグラスを片手に、気に入ったハーブを摘みながら農園をひとめぐり、散策を楽しんで、ハーブティーのティータイムです。それぞれがグラスに摘んだハーブや花びらは色とりどり。みんなでほっこり。耳を澄ませば風の音カッコウが鳴き、静かなひとときをいただきました。



HERBSMAN'Sの農場まわりをぐるっと野道ウォーキング。そこには森と田んぼと、たくさんのお話、摘んだばかりのフレッシュハーブが最高の香り！



上段左から…POD・神足義博 / 角谷文治郎商店・高橋通雄、三角祐亮 / POD要ファーム・磯山茂男 / じんじん・大嶋仁 / 湘南びゅあ・平井三郎
下段左から…池谷・森屋一穂 / クレヨンハウス・岩間建亜 / 食通・井上敏夫 / POD・佐藤昌紀 / あひるの家・狩野強 / ハーブスマン・福山久之 (敬称略)

●新たなネットワーキング

…オーガニックとグローバルはなじまない！

【岩間】クレヨンハウスの仕事をしてきて思うのは、新しいネットワーキングの時代なんだと。オーガニックとグローバルって案外なじまないのかな、と思っている。グローバルが、きつと、うまく機能しないところに入っている。こういう分かり合った人たちでやるネットワークを新たに作り直す時代かなと。大きなオーガニックの流通組織になることが成功と思われているけど、あれは失敗なんじゃないか。へえ、そんなことやりたかったの？そんな新しいネットワーキングをしたいと思うね。

【三角】既存のネットワークが刷新されていくタイミングなのかもしれません。僕たち若い世代は、育った歴史背景が違う。食うに困ったこともないし。一からすべて理解しろといわれても違う。でも、トシを取ってくれば、それなりにわかってくるから、だんだんと、本物ではないものに、違うでしょと言うぐらいの感覚もある。ネットワーキングというのは、そういう新しい感覚にも添わせつつ、少しずつ形を変えていけばと思います。

【神足】奇妙とは思いませんか。世界でいちばんの飽食の国がいちばん貧しい食。年寄りがコンビニでカット野菜買って食べてる。百円ショップで買う？なんと貧しい。グローバルってなじまないねと言われたが、まさにそう思うんです。

90年代には、グローバルに考えよう、ThinkGlobal Act Local…オーガニックは世界のグローバルスタンダードだよねと。そのとき、行動はローカルだよねと、確認しあった。そこにオールジャパンなんて発想なかったわけです。ところがそれはビジネスが進めば、オールジャパン。だから早晚、日本のほうれん草、小松菜は同じ味になるでしょう。

●共生する。それがオーガニック

【神足】「ちょっと待って。おかしいよ。」ということです。今の状況は、それをまたやろうとしてるんです。私にはそう見える。三河みりんが日本一のみりんだとして日本全国に供給できますか、できないわけです。だから日本全国にあるみりんやさんが協力しあう、競争ではなく、日本のみりんを守りましょうということで住み分

ける、共生するというのが、オーガニックの根本の精神。それを市場確保したほうが勝ちというのであれば、それはちょっと寂しいよね。

●2014年はネットワーキング30年

……オーガニックショーに集まろう！

【神足】オーガニックショーを隔年開催から毎年にして、我々のネットワーキングがスタートした1984年(※)から30年になる2014年、ポラン広場東京のネットワーキング再生の年として準備して、開催しましょう。消費者はどんなふうにオーガニックを考えていますか？あるいは暮らしの中にどういったふうに取り入れていますか？…それぞれの人の暮らしがあります。そこには食があり、農業があり、水産、林業、加工業、流通、販売もあって、そして消費もあります。生産者も製造者もモノをつくって売っているだけじゃない。我々みんなが、ひとりひとりの人間として、暮らしをしている。「ちょっと待って。おかしいよ」を共有して、世代や経験、生業、立場も超えた、グローバルズムに対抗する、我々本来の「ネットワーキング」を、新しく取り戻したいと思うのです。

※ポラン広場が始まった年。ニュースレター5月号「これからのネットワークとは？」参照

【議案4】

2013年度会計収支予算書

賛助会員100名を予定し、会費収入増を図ります。オーガニックショーを始め全てのイベントで事業収支±0以上を目指します。カレンダー事業において、「作付依頼計画や販売促進計画の生産・製造・流通者の共通ツール」の機能を保持しつつ、出版物(商品)としてのグレードアップ、事業収支±0以上を課題とします。

【議案5】

役員退任及び新任

木浪玉代理事(販売部門)より退任の表明がありました。また、団体正会員 湘南びゅあ・平井三郎氏より理事(畜産部門、後継者未来ネット)立候補の表明がありました。

理事新任のご紹介

今までと違うアクションで、新しく提案していきたい

私が所属する湘南びゅあは、もともと私の実家の平井畜産から始まって、法人化30年になります。自分たちで「湘南びゅあポーク」という非遺伝子組み換えの豚を育て、みやぎ田園ポークや、七戸短角和牛、ゆうゆう鶏などを生産・加工・販売しています。私は、15歳のころからハム造りでドイツを中心にヨーロッパ修行をして、現在は営業をやっています。

去年の8月から日本初で自主的に商品パッケージに放射能検査結果を表示、公表しています。ハムを売るだけでなく、新しい形で感じてもらいたいと考え、アースデイやAPバンク

には積極的に参加、20代30代の年齢層を集めた取り組みを進めています。

自分たちが造っているものは日本一おいしいもの、安心安全で顔が見えるものなんだろうけど、若者たちになかなか届かないし食べる機会も少ない。でも、若い人に食べてもらおう、「こんなの食べたことない。おいしいね」などと言われるんです。だから、今までと違うアクションで、そこを結びたい。新しく提案していきたいと思っています。

大手の宅配事業体がコンビニと提携したりの話聞きま。どんどん安いもの、まぎこオーガニックの工業製品が出来上がっていくのかと心配になります。僕らが考えているオーガニックは、工業製品ではなく、



湘南びゅあ 平井三郎さん

より個性のあるもの。百人が百人おいしいものではなく、神奈川には湘南びゅあがある、青森には短角和牛がある、TPPが始まることを考えると、僕らが、日本で畜産農業をやっていくうえで、そういう特長を出していくことが一番大切なのではないだろうか、と考えています。(談)

雨ニモ負ケズ

5・11さよなら原発 エネルギーシフト ウォーキング



第2回「毎月11日に近い土曜日に さよなら原発 エネルギーシフト ウォーキング」は、羽村市から福生市まで約5kmを、3歳から70歳台までの老若男女が、思い思いのスタイルで“雨ニモ負ケズ”に歩きました。

政府自民党が、参議院選挙公約に原発再稼働を掲げた事をうけ、～再稼働反対♪原発いらない♪電気は足りてる♪さよなら原発♪子どもを守ろう♪みんなで守ろう♪の掛け声と共に！

●さよなら原発バナーウォーキングに参加したお母さん・お姉さん・子どもたちが集まり、さよなら原発のバナーを作成中です。デビューは次回6月8日(土)13時～15時、福生市から羽村市までの予定です。



参加した皆さん、おつかれさまでした！

原発風評被害

震災被災産地視察報告



5月6日から12日、大阪・げんきタウンの森秀介さん、森龍三さんと東北の被災地を巡ってきました。茨城、福島と6号線を北上し、立ち入り禁止区域を迂回して飯館、南相馬、相馬を経て仙台経由で石巻、女川、南三陸、気仙沼、一関、陸前高田、大船渡まで。お伝えしたいことは山ほどありますが、今回はお米の風評被害についてお伝えさせてください。

PODではお米の取扱い量を311以前に戻すのが仕事です。視察の帰途、福島県会津地方の熱塩加納村に行きましたが、放射線量がまったくの平常値。線量計で実測0.03～0.05μSv/h。これは東京より低いんじゃないか。我々が供給している会津の米は県、農協、米の取扱業者、そしてポラン広場東京で4重チェックし、何の問題もないものです。

ところが実際の取扱量は、4月末で全体量で7割まで戻っていますが、会津のお米は44%(宅配70%、直営店52%、卸44%)と全体を押し下げています。

世に言う「風評被害」と、はっきり言うことができます。なぜならば、その会津地域の放射線量が高くなく、できたお米は土からの放射性物質の移行の形跡がない。なのに、その米の利用が44%という現実。食してなんら問題ないということがはっきりしているにもかかわらず、です。皆さんはどう思われますか？

……訪問後、森さんから「今回の視察で改めて自然の強大さと脅威、取り返しのつかない原発事故への憤りを覚えました。またその場に行かなければ分からないスケール、察するに余りある、人々の心情には言葉が出ませんでした。これからも忘れない事、そのための訪問であったと答えています。」と感想が届きました。
(代表理事・神足義博)

事務局からのお知らせ

活動予定

- 6月8日(土) さよなら原発 エネルギーシフトウォーキング(3) 福生市～羽村市 http://www.polano.org/11_net_working/130413_walking.html
- 6月29日(土) ポラン広場東京の自然学校1 多摩川源流の里山・自然体験 @東京あきる野
- 7月6日(土)7日(日) アースガーデン“夏”～ファーマーズガーデン@代々木公園 後継者未来ネット
- 7月21(日) ポラン広場東京の自然学校2 谷津田・里山・有機ハーブ&トマト収穫体験@要ファーム(茨城行方市)
- 7月13日(土) さよなら原発 エネルギーシフトウォーキング(4) 羽村市～青梅市 http://www.polano.org/11_net_working/130413_walking.html

活動短報

- 5月** 6～12 東北・震災被災産地視察(神足)(茨城・福島・宮城・岩手)
- 10 NPO法人TEAM二本松(福島県二本松市)「青空市場」に義援物品をお届け
 - 11 さよなら原発 エネルギーシフト ウォーキング(2) 羽村市～福生市 開催
 - 18 NPO法人ポラン広場東京2013年度(第5回)通常総会開催
 - 20 NPO法人TEAM二本松(福島県二本松市)「青空市場」に義援物品をお届け

じむきよく NOTE



こんにちは、事務局の桑畑です。通常総会開催にご協力いただき、ありがとうございました。今後、各種イベント等ご案内してまいりますので、どうぞよろしくお願いたします。ところで、数年前から毎年ペランダゴーヤを育てていて、今年も苗を植えたところなのですが、昨年のある日ふと気がつくと、隣の鉢のオリ

ブの葉が虫食いだらけ。葉を食べないはずのアカホシテントウがやけに多いとは思っていたのですが、よく見ると似て非なる虫でした。調べてみるとヘリグロテントウノミハムシという虫で、すっかり騙されてしまいました。ゴーヤに騙されてほっておいたのがいけなかったと、反省した次第です。

NPO法人ポラン広場東京 ネットワーキングニュースレター



6月創刊号

2013年6月1日発行
(毎月1日発行)

特定非営利活動法人 ポラン広場東京
〒198-0052東京都青梅市長淵4-393-11
TEL: 0428-22-6821 FAX: 0428-25-1880
E-mail: office@polano.org